

事業の成果

2023 年度、自然環境の保全再生事業 「ブナの森づくりプロジェクト」は、昨年と同様に地球環境基金の助成を受けて活動を行った。新たに多くのボランティア団体、事業者の皆様に参加いただいた。「自然と人とが互いに影響し合いながら変化していくという関係の再認識」という法人の目的は、事業を進めていく中で飛躍的に進んでいる。12 月末、地元二名の方から桂ヶ森の尾根沿いの山林 4.8ha を譲渡いただくことも決定。植栽する苗の準備も整い、次年度に向けて希望が持てる活動となった。また、ESD では「森のおさんぽ」等を通じて多くの方の参加があり、多様なアプローチでの活動が進んだ。以下一部写真で事業を紹介する。

(1) 特定非営利活動に関する活動

1. 自然環境の保全再生事業

① ブナの森づくりプロジェクト

事業費：6,522,629 円

育苗

今年も指定障害サービス事業所パステル工房（NPO 法人パステルくらぶ）さんに散水など協力を得られ、たくさんの方を育てることができた。ミズナラの病気・カツラの萎れ、ヤマハノキに起きた虫の害など問題はあがるが、圃場の草刈りを含め、ボランティアの方々の地道な作業に支えられ育っている。



圃場整備





プランターからポットへ苗の植え替え

2022年分のプランター苗を春にポットに植え替え、木箱に納めた。指定障害サービス事業所パステル工房（NPO法人パステルくらぶ）の皆さんに一部事業委託している。専門家はじめ、子どもから外国人まで多くの方に苗の植替を体験してもらった。





10.19 田の植え替え
フリースクール受援



10.21 播種
(株)NTTアータ四国



11.13
柿植

植栽

黒藤川の尾根部と谷部、二名川沿い河畔への植栽を行った。黒藤川は足下も悪く危険が伴うので少人数で少しずつ植えている。



3.11 河畔林植栽準備・植栽



4.1 河畔林植栽
アピリティセンター株式会社



5.3 ミズナラ植栽 黒藤川尾根部



5.3 ミズナラ植栽 黒藤川尾根部



5.4 ブナ植栽 黒藤川尾根部



5.4 黒藤川 谷部の防鹿柵
冬の大雪による倒木被害確認



5.26 ブナ植栽
黒藤川尾根部



12.9 クヤキ植栽
黒藤川谷部

防鹿柵 防兔柵づくり



3.6 防鹿柵づくり



3.9 防鹿柵づくり



5.24 由良野の森ブナ植栽地
防免柵修理



6.9 由良野の森ブナ植栽地
防免柵修理

種子採取

今年はどんぐり以外の風散布型の種子採取を中心に国有林の国定公園・県立自然公園など各機関からの許可をうけシートトラップを多数設置した。フリースクールとの協働で多くの種子を採取できた。カツラやミズメなど糠のように細かい種はトラップでなければ採取が困難なため選別にも時間がかかる。



10.16 種子採取
フリースクール愛産



10.17 種子採取
体験学習スクール春霞秋空



10.18 種子採取
認定NPO法人翼学園



10.26 種子採取
NPO法人みんなのダイスキ松山冒険遊び場



11.7 種子採取
一社フリースクール組



11.8 シートトラップ設置



11.15 シートトラップ設置



12.6 シートトラップ回収



11.17 清掃



12.18 種子選別
シートトラップ回収分



12.18 雄の種子
シートトラップ回収分

木箱づくり

地元の製材所から端材を購入し、ポット苗用の木箱づくりを神社の天然記念物のツブラジイやアカガシの種子採取ボランティアをしていただいている方に業務委託した。



先進地視察

徳島県上勝町の高丸山千年の森を訪ね、山林種苗農家の田中さんに育苗を学んだ。また高丸山千年の森を管理している「かみかつ里山倶楽部」と交流を行い、ブナ林や森の再生地を見学した。



事業説明





9.15 事業説明
アジア航測・環境省



10.11 事業説明
令和5年度 地域環境共生推進プラットフォーム事業 中絶委員会



11.13 イタリアの団体への
事業説明



11.29 事業説明
木頭村ツキノワグマ保全団体等

植生委員会

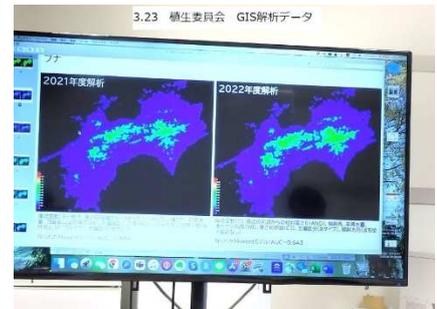
昨年に引き続き森の自然再生のため、植生図などのGIS解析を専門家と協働で行っている。2024年春に苗を植栽予定の「桂ヶ森」で植生の調査も行った。



3.11 桂ヶ森探検 植生調査



3.23 植生委員会 GIS解析共有



3.23 植生委員会 GIS解析データ

森の復元プラットフォームづくり

6月17日に人と自然～四国の奥山再生～意見交換座談会を。6月18日には第7回 森の復元プラットフォームセミナー「人と自然生物多様性のこれから」～双方共に生きる道はあるのか～を由良野の森が事務局を務めるローカルLS四国分科会「四国の森自然再生ネットワーク」と共催で開催した。



4.25 高橋君之氏
LS四国分科会参加依頼 (高知)



4.25 高知人字石川 慎吾先生 比高基紀先生
LS四国分科会参加依頼



6.17 人と自然～四国の奥山再生～意見交換座談会



6.18 第7回 森の復元プラットフォームセミナー
「人と自然・生物多様性のこれから」～双方共に生きる道はあるのか～

展開

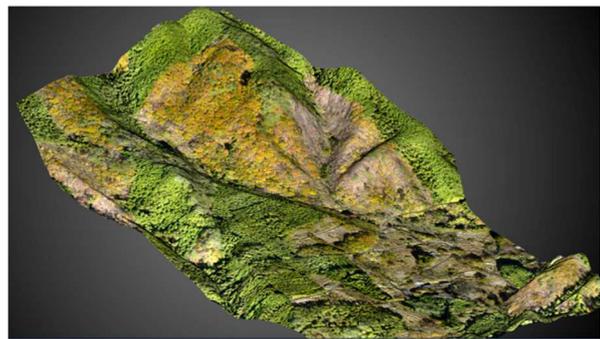
「四国の森自然再生ネットワーク」のメンバーが、愛南町や松野町、高知県四万十町の団体と連携し、久万原町以外でも活動を展開している。



事業者の協力

事務局のある由良野の森では、2018年からブナなどの植栽活動を行っている。11月に株株式会社相愛さんが活動に役立つようにと、由良野の森の地形を3D表示できるようにするため、ドローンを使ったレーザー測量を行って

くださった。2024年にはデータを利用して活動の表現が可能になる。



2. 持続可能な発展のための変容学習・人材育成事業

① 由良野の森づくり

事業費：0円

本年度事業は行っていない

② ESD（持続可能な発展の為の教育）

事業費：326,000円

地元小学校の里山体験、団体CSV会員企業の由良野の森体験、児童養護施設、フリースクールなどのESD事業を行った。







③ 森の学び舎ねっこ
本年度事業は行っていない

事業費：0円

④ 居場所づくり
本年度事業は行っていない

事業費：0円

⑤ 研修生の受け入れ
本年度事業は行っていない。

事業費：0円

3 多様な文化や人との交流事業

① Meet the world
本年度事業は行っていない。

事業費：0円

② 遍路協力
本年度事業は行っていない。

事業費：0円

4 持続可能な社会づくりに寄与する商品の開発、販売事業
本年度事業は行っていない。

事業費：0円

5. 持続可能な社会づくりに関する調査研究実践事業
本年度事業は行っていない。

事業費：0円

6. 持続可能な社会づくりに関する情報提供、普及啓発事業
本年度事業は行っていない。

事業費：0円

7. 持続可能な社会づくりに関連する施設等の管理運営事業

事業費：332,400円

由良野の森の利用に係る事業



8. その他、この法人の目的達成のために必要な事業

本年度事業は行っていない。

実施日と参加人数

1. 自然環境の保全再生事業

① ブナの森づくりプロジェクト

(圃場整備等) 参加人数：延べ 103 名

1/11.19.22 2/10.16.13.16.20.22.25.26.27 3/13.16.20.22.25.26.27.30
4/2.3.6.8.17.18.20.22 5/22.24.25.27.28 6/2.5.7.14.19.21.22.28.29
7/3.12.14.21.23.25.28.31 8/2.3.18.21.24.25 9/1.2.4.8.27
10/11.24.25 11/5.6 12/13.17

(施肥・植え替え・播種) 参加人数：延べ 318 名

4/11.27 5/10.11.12.24 6/4.10.17.23 7/10.16.19.21.22.23.26.28.30
8/13.19.22.23.28.30 9/5.16 10/15.19.22.28 11/11.13.17
12/20.29.30

(植栽) 参加人数：延べ 20 名

3/11 4/13 5/3 5/26 12/9

(植栽) 参加人数：延べ 12 名

3/7.9 5/18 6/9

(種子 【下見・シードトラップ設置・採種・選別】) 参加人数：延べ 112 名

8/31 10/13.16.17.18.20.25.26.27.29.31 11/4.7.8.15.22.27.29
12/6.8.10.17.18.24.31

(先進地視察) 参加人数：延べ 16 名

3/18.19

(事業説明) 参加人数：延べ 416 名

3/13 4/30 5/5.13.19.28 6/3.10 7/30 8/26.29.30
9/6.15 10/11.21 11/13.29 12.16.19

(防鹿柵・防兎柵・整備) 参加人数：延べ 28 名

3/4.7.9 5/18.20.24 6/9 10/22

(植生委員会・調査・土地契約) 参加人数：延べ 10 名

1/18.26 3/23 5/3 7/9

(森の復元プラットフォームづくり) 参加人数：延べ426名【オンライン参加を含む】
2/22 3/18 4/25 6/16.17.18 7/5.7.12 9/15 11/2.10.21 12/11.20

2. 持続可能な発展のための変容学習・人材育成事業

② ESD (持続可能な発展の為の教育) 参加人数：延べ450名

3/4 4/1.8.9 5/21.29 6/4.10 7/8.15.18 8/11.12.22.23.27
9/3.9.16 10/1.7.10.14.19.28 11/3.20

7. 持続可能な社会づくりに関連する施設等の管理運営事業

由良野の森の利用に係る事業 利用件数：12件

5/5.20 6/4 7/15 8/11.19 9/3.16 10/1.11.14 12/3